

文学座アトリエの会

# 白鯨

原作／ハーマン・メルヴィル

劇化／セバスチャン・アーメスト

訳／小田島恒志

演出／高橋正徳



2015年12月8日(火)～22日(火)

信濃町文学座アトリエ

# 文学座アトリエの会

## 企画意図

『リア王』『嵐が丘』と並ぶ「英語で書かれた悲劇ベスト・スリー」と称され、アメリカ文学のみならず近代文学を代表する文学作品であるハーマン・メルヴィルの『白鯨』。海洋冒険小説の中に百科事典が入り込んでいるごとき破天荒な小説です。

かつて巨大な白い鯨モビー・ディックに片足を喰いちぎられたエイハブ船長が復讐に燃えてモビー・ディックを追い、破滅してゆく物語を舞台化したのは、イギリスのシアター・カンパニー Simple 8。その名の通りシンプルな道具を使って俳優の肉体表現と様々な音を駆使し、観客の想像力を刺激する舞台づくりで『白鯨』の壮大な世界を小劇場空間に繰り広げました。セバスチャン・アーメストによるこの台本をもとに、自然への畏怖を思い出させる海を、世界の縮図としての捕鯨船を、観客の皆さまに体感していただけるよう、文学座アトリエの新たな歴史を開く表現を追求します。



## 台本セバスチャン・アーメスト *Sebastian Armesto*

1982年生まれ。イギリスの俳優で演出家。俳優としてロンドンのナショナル・シアターやロイヤル・コートなどの舞台に立ち、映画・TVでも活躍。Simple 8のメンバーとして脚本・演出を手がけ、『カリガリ博士』『天井桟敷の人々』といった名作映画を、映像作品とはまた違った、複製できないライブならではの表現にこだわったパフォーマンスに生まれ変わった舞台で注目を浴びる。日本と英国で上演された舞台『ANJIN〜イングリッシュサムライ』に俳優として参加していたセバスチャンが、共演者として小林勝也と出会ったことから今回のアトリエの公演が実現した。

## 演出高橋正徳

1978年生まれ。東京都出身。2005年より座員（第40期生）となり演出部に所属。04年『TERRA NOVA』（文学座アトリエの会）で演出家デビュー。ワークショップや附属演劇研究所の講師などを通じて若い世代との交流を深めながら、川村毅、鐘下辰男、佃典彦、東憲司、柴幸男ら現代作家との共同作業で多くの舞台をつくりあげてきた。活動は小劇場から大劇場まで多岐にわたる。2011年より文化庁新進芸術家海外留学制度により1年間イタリアに留学。

主な演出作品に『オトコとおとこ』『ダーウィンの城』『海の眼鏡』（文学座アトリエの会）、『近未来能 天鼓』（文学座本公演）、『かぐや姫』（日生劇場+文学座ファミリーステージ）、『夜叉ヶ池』（ル テアトル銀座）、『新版 天守物語』（Bunkamura オーチャードホール）など。

# 文学座アトリエの会

## キャスト

小林勝也                      中村彰男                      沢田冬樹                      櫻井章喜                      石橋徹  
郎



川辺邦弘                      上川路啓志                      藤側宏大                      采澤靖起                      鈴木亜希  
子



## スタッフ

美術：乗峯雅寛      照明：阪口美和      衣裳：宮本宣子  
音楽：芳垣安洋、高良久美子      音響効果：原島正治      ムーブメント：すがぼん

## 概要

12/8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
/	14:00	14:00	/	14:00	14:00	14:00	休	/	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00
19:00	/	/	19:00 ★	/	/	/	演	19:00 ★	/	19:00 ★	/	/	19:00	/

★アフタートーク予定

料金：一般前売=4,000 円、ユースチケット=2,500 円(25 歳以下・取り扱い文学座のみ)

当日券=4,300 円(開演 3 時間前から専用ダイヤル 03-3353-3566)

文学座アトリエの会

前売り開始:10月30日(金)10:00

文学座

〒160-0016 東京都新宿区信濃町10

☎03-3351-7265 担当/友谷 tomotani@bungakuza.com

MOBY-DICK